

2026年度 再入学試験問題

(科目名:法学)

(法学部)

2026年2月21日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

設問1・2に答えてください。いずれも字数に制限はありません。

設問1：別紙の資料（南野 森「衆議院解散権は首相の伝家の宝刀か」）を読み、2026年1月23日、高市内閣が通常国会の冒頭で衆議院を解散したことについて、憲法に照らしどのように評価できるか論じてください。

設問2：設問1の衆議院解散総選挙をめぐっては、解散理由以外にもさまざまな問題が指摘されている。特に、解散から投開票までの期間が戦後最短の16日間であったこと、大雪や受験シーズンと重なる時期での解散だったこと等、具体的な問題に触れつつそれがどのような法的・政治的な問題を含んでいるか論じてください。

【引用部分は削除しています】

資料：南野 森「衆議院解散権は首相の伝家の宝刀か」
福首宣教77巻8～10号（2023）より一部改変